

【学校生活のきまり】

公共の場としての学校における望ましい行動について正しく判断して行動しよう。

【駒中 Principle】

1 大切にすること 2 自分をコントロールすること 3 お互いを認め合うこと 4 話し合って解決すること

1 学校生活（安全・安心な学校生活を送ろう）

（1）登校

始業時刻は、8 時 30 分です。チャイムが鳴り始まるまでに教室の自席に座ります。これを遅刻の基準とします。

（2）朝礼

朝礼のある日は、8 時 25 分までに教室前の廊下に整列し体育館へ移動できるようにしましょう。

（3）授業・休み時間

休み時間には次の授業準備をします。チャイムで授業が始められるようにしましょう。教室移動の際は、遅れないように移動しましょう。

（4）給食

給食（昼食）は、手洗い等をすませ、速やかに準備を行います。給食終了のチャイムが鳴るまでは教室で過ごします。

（5）昼休み

体育館を使用できる学年は、月別行事予定に載っています。安全に気をつけて利用しましょう。

（6）環境美化

公共物を大切に、気持ちよく生活できる環境を整えます。清掃は、班全員で協力して取り組み、ゴミは分別して捨てます。

（7）放課後

生徒会活動や委員会活動がある場合は、速やかに所定の場所に集まります。活動の優先順位は以下の通りです。

①学校全体	②学年	③学級	④教科	⑤部活動
-------	-----	-----	-----	------

（8）下校

ア 通常の下校時刻

6 時間授業 ： 15 時 55 分 5 時間授業 ： 14 時 55 分

※ 特別時程の日は、朝の学級タイムがなくなり、昼学活・昼清掃が基本となります。

イ 最終下校時刻（部活動等）

夏季（3 月 1 日～10 月 31 日）： 18 時 00 分 冬季（11 月 1 日～2 月末日） ：17 時 30 分

（9）欠席・遅刻・早退

ア 連絡

欠席や遅刻、早退をするときは、事前に、「すぐーる」か電話で保護者が連絡をします。

イ 遅刻・早退

遅刻をしたり早退をする場合は、職員室で「遅刻・早退カード」を記入してもらいます。

（10）事故・トラブル防止

ア 登校後、外出することはできません。

イ 登下校の際、寄り道や回り道はしません。部活動も同様です。

ウ 自転車での通学はできません。

エ 校内では、安全に気を付け落ち着いて行動します。

オ 危険な物や不要物を持ち込んではいけません。

2 身だしなみ・持ち物（公共の場としての学校にふさわしい身だしなみについて考えよう）

（１）標準服

	I 型・Ⅲ型	Ⅱ型
冬季標準服	①指定のブレザー ②指定のスラックス ③白のワイシャツ ④指定のネクタイ	①指定のブレザー ②指定のスカート ③白のワイシャツ ④指定のリボン・ネクタイ
夏季標準服	①指定のスラックス ②白のワイシャツ	①指定のスカート ②指定のオーバーブラウス
	指定のポロシャツ、白のワイシャツ（Ⅱ型の夏季標準服の②の代わり）を着用してもよい リボン、ネクタイを着用してもかまいません。 ※ 儀式的行事や対外的な活動の場合を除きます。	

※ 衣替えの移行期間は設けません。各自で調節してください。

ただし、儀式的行事、対外的な活動では下記期間の標準服とします。

【冬季期間：11月～4月 夏季期間：6月～9月】

※ 5月・10月の活動は、夏季・冬季のどちらでもよい。

※ 冬季標準服の場合、登下校の際は、必ず標準服のブレザーを着用します。

※ 行事の服装は、行事ごとに連絡があります。

（２）防寒着等

ア セーター等

① ブレザーの裾から出ないセーターやベスト、カーディガンを着用しても構いません。

② 種類は指定しませんが、標準服に調和するものとします。

イ コート・マフラー・ネックウォーマー・手袋・タイツ

種類は指定しませんが、標準服に調和するものとします。

ウ その他

コート類やマフラー、ネックウォーマー、手袋の着用は登下校時のみとします。

※ 感染症対策として教室を換気しており、寒い場合はジャージ、ひざ掛けを室内で着用できます。

（３）その他の服装

ア 靴下

① 膝下までの長さとしします。

② 種類は指定しませんが、標準服に調和するものとします。

イ アンダーシャツ

ワイシャツ等の下には、衛生面・健康面から考えアンダーシャツを着用しましょう。

ウ 靴・上履き

① 通学用の靴は指定しませんが、安全に行動できるものとします。

② 上履きは学校指定のものとし、ラインの色は学年カラーとします。

（４）頭髪

ア 標準服に調和する清潔な髪形を心がけましょう。

イ 髪を束ねるゴム・ピンも標準服に調和するものとします。

（５）装飾品等

化粧品・アクセサリ等の装飾品は身につけません。

（６）持ち物

ア 身分証明書である生徒証を、常時携帯します。

イ 通学用カバンの指定はありません。

ウ 水筒を持ってくる構いません。中身は、水・お茶・スポーツドリンクとします。

エ 貴重品は持ってくるません。ただし、持ってきた場合は、登校後に担任の先生に預けます。

ここでいう貴重品は、現金・携帯電話・定期券（交通用ＩＣカード）等を指します。

オ 学習に関係のないもの、必要のないものは持ってくるないようにします。